

令和7年度治山・林道工事に係る改善要望事項

岡山県森林土木建設協会

区分	県民局	工事名	要望事項	回答	備考
治山	備中	602-1-21 復旧治山事業 東三成地区 溪間工	コンクリートについて 18-8-40BB(v/c=60%以下) コンクリートポンプ車40mmは岡山県に数台しかなく、日にち指定ができません。 工期内にコンクリートを打設、または施工が困難をきたします。	40mmの骨材に対するコンクリートポンプ車による打設については、森林整備保全事業標準歩掛に基づき積算しているところであり、ご理解をお願いします。 なお、現場条件等により、当初設計による打設が困難な場合は、状況に応じた適切な打設方法について、監督員と協議をお願いします。	
		605-7-21緊急予防治山事業 下熊谷(国実)地区 溪間工	○仮設道について 進入路がない箇所、当初は仮設の土砂は床堀の残土の流用を考えているが約187mの仮設道(W=3.0)は設計単価では、合わない。 重機が通れるようにして、伐採が出来ても、床堀土砂を流用し仮設道の盛土を行う場合、作業手間が半端ない。 ○コンクリート打設について 配合上、40mmを打設しないといけないが、場所の良い現場で大型が入る場所なら、ポンプ打設(40mm)ができるピストン型が使用できるが、場所によってはクレーン(13t級)しか入らずポンプ車も県内で4tクラスのポンプ車が見つからないことが多い。 いろんな観点から、仮設道に毎回苦心している。 大型が入る仮設道の検討を今後調査し、作業効率の上がる設計を求める	当初設計による施工が困難な場合は、設計変更の対象となる場合がありますので、事前に監督員と協議をお願いします。 40mmの骨材に対するコンクリートポンプ車による打設については、森林整備保全事業標準歩掛に基づき積算しているところであり、ご理解願います。 また、治山事業の仮設道については、できるだけ森林を改変しない必要最小限で計画しているところであり、狭隘な現場が多い治山事業の主旨からもご理解をお願いします。 なお、現場条件等により、設計変更の対象となる場合がありますので、事前に監督員と協議をお願いします。	
		農林水産事業推進費下熊谷(法木)地区 溪間工	農林水産事業部の工事において、準備工の伐開・伐条片付けがある場合、必要最小限の面積しか計上されない。実際現場ではいくらかの影響範囲が必要であり、実際の面積に変更していただきたい。 また、伐開・伐条片付けについて、実情では設計価格以上に作業費が掛かるため、見積書等の提出により変更していただきたい。	伐開の範囲については、工事に必要な最小限の範囲で設計していますが、現場の実態等により区域の変更が必要な場合は、事前に監督員へ協議をお願いします。 伐開・枝条片付けについても、工事発注後に見積書による変更が可能な場合がありますので、事前に監督員と協議をお願いします。	

【回答共通事項等】

- 歩掛や諸経費に関する問題点等については、毎年、県から林野庁に対して要望する機会があり、具体的に御指摘いただければ、県としても要望しやすくなります。
- 要望事項に、設計書(単価表)の工種を記載いただけると回答がしやすくなります。
- 当初設計内容に関し、設計変更の対象の可否や、疑問点等がある場合は、入札公告(指名通知)後から入札前までの一定期間中に質問が可能であるので、この制度の積極的な活用をお願いします。
- 工事に必要な作業は適切に積算され、変更されるべきではありませんが、協議前に実行され、その内容数量等が確認できない場合は、やむを得ず変更できない場合もありますので必ず事前の協議をお願いします。
- 口頭での協議では後に齟齬が生じる可能性がありますので、特に設計変更に関する事項(結果として変更がない場合を含め)は必ず工事打合簿で確認できるようにしてください。